

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2016. 10. 3

下水道機構の『新技術情報』 第253号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

今日から10月(神無月)。諏訪大社では神在月というのだそう。諸説あるようですが、一説によると諏訪明神がとて大きな体であったため、出雲に集まった神々が気遣って「諏訪明神に限っては出雲に向かなくてもよい」ということになり、神在月とされたそうです。神在月は出雲大社だけかと思っていました。なるほど~(^)

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第253号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・【再掲】新技術研究発表会を10/19(水)東京、10/27(木)大阪で開催します

■機構の動き

- ・今週は、行事はありません

■Tea Break

- ・休日の庭いじり (研究第二部 TSさんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・本日のゆいまーるは、お休みします m()m

■国からの情報

- ・9/30付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●【再掲】新技術研究発表会を10/19(水)東京、10/27(木)大阪で開催します

今回の発表会では、三菱総合研究所 科学・安全政策研究本部 辻主席研究員と、国土交通省下水道部の加藤下水道事業課長(東京会場)、松原下水道事業調整官(大阪会場)を特別ゲストとしてお招きし開催いたします。

三菱総合研究所の辻主席研究員は、国土交通省の下水道 BCP 策定マニュアル検討委員会の委員をはじめ、内閣府や中央省庁、地方公共団体における BCP 策定やリスクマネジメントに関する調査研究に携わってこられました。その貴重な経験をベースに「下水道 BCP について」と題しご講演をいただきます。また、国土交通省からは下水道事業に関する最新のホットな情報として、「下水道をめぐる最近の話題」についてご講演いただきます。

当機構からは、これまで地方公共団体の下水道 BCP 策定支援を行ってきましたが、4月に発生した熊本地震の際に BCP がどのように機能したか聞き取り調査を実施し、今後の下水道 BCP ブラッシュアップに向けた課題整理等を行いましたので、その報告を研究第一部より行います。その他、今年度の主要研究テーマについて、研究第二部より「下水処理場等における電気設備・情報技術に関する共同研究について」、資源循環研究部より「下水処理場における保有熱量・資源の開発利用」と題しその成果を報告いたします。

多数のご参加をお待ちしております。

1. 開催日時

(東京会場) 平成 28 年 10 月 19 日 (水) 13:00~16:45

(大阪会場) 平成 28 年 10 月 27 日 (木) 13:00~16:45

2. 開催場所

(東京会場) 東京都港区 発明会館

(大阪会場) 大阪市西区 大阪科学技術センター

3. 定員

東京会場 250 名、大阪会場 80 名 各会場とも先着順です。

4. 対象

公共団体、企業等の下水道技術者など

※プログラム、お申込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/workshop/workshop-info>

。 。 ○ 。

機構の動き (機構の行事予定です)

。 。 ○ 。

○平成 28 年 10 月 12 日(水) 9:15~13:15

行 事 : 平成 28 年度第 2-1 回第 2 審査証明委員会

場 所 : 新潟県柏崎市

案 件 : 平成 28 年度新規申請案件の現場試験立会・審議

○平成 28 年 10 月 13 日(木) 17:00~18:00

行 事 : 第 352 回技術サロン

場 所 : 機構 8 階 中会議室

ゲスト : FS Techno Lab 仙波不二夫氏

テーマ : 「下水道管路イノベーション -100 年下水道構築に向けて-

分野におけるコンセッションを含む PPP/PFI についての説明会」を開催しました。

検討会では、内閣府が2次補正予算で要求中の「上下水道コンセッション事業の推進に関する支援措置」を含む PPP/PFI を含む政府の最新動向について、国土交通省より説明を行い、積極的な活用の検討をお願いしました。

また、今回新たに委員に加わった高知県須崎市から、経営改善に向けた課題や取組について報告いただきました。

さらに、日本下水道施設管理業協会メンバーである水 ing 株式会社、月島テクノメンテサービス株式会社から、PPP/PFI 事業の民間の受け皿体制等についてご提案をいただくとともに、河内長野市と、日本下水道管路管理業協会メンバーである株式会社西原環境から、管路等の包括委託業務の現状と課題等について報告いただき、活発な意見交換が行われました。

本検討会は、今後も2ヶ月に1回程度開催する予定です。参加ご希望の自治体におかれては、国土交通省下水道企画課までお問い合わせください。

検討会資料について（第1回～第5回）

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000382.html

※検討会メンバー：いわき市、宇部市、大阪狭山市、大阪市、かほく市、香美市、河内長野市、高知市、黒部市、小松市、佐野市、塩尻市、須崎市*、田原市、多摩市、富山市、奈良市、浜松市、富士市、三浦市、柏市、山元町、秋田県、埼玉県、滋賀県（22市町・3県）

オブザーバ：宮城県、横浜市、日本下水道事業団、日本下水道協会

(*は、今回から新たに参加した自治体等)

○第12回下水道場の開催報告（下水道企画課）

国土交通省では、全国の自治体等の下水道担当職員有志による人材育成・交流の取り組みとして「下水道場」を平成24年度から開催しています。

平成28年度は、「収益拡大戦略（もうける下水道）」と「次世代技術戦略（かわる下水道）」について年間を通じて議論を深めていく予定にしています。このたび、7月27日（水）にポートメッセなごやで開催された「第12回下水道場」の報告をホームページに掲載しましたので、是非ご覧ください。

第12回下水道場では、熊本地震における発災当時の様子や対応、被災状況、現状の復旧状況や、災害査定の様子について熊本県、熊本市から発表していただいたほか、「もうける下水道」と「かわる下水道」の2つのテーマについて、参加者が日頃抱えている問題・課題について情報交換をし、解決に向けた提案について議論をしました。

また、9月9日（木）には、第13回下水道場を国土交通省にて開催しました。その際の報告につきましては、後日改めてホームページにアップする予定です。

下水道場に関するホームページ：

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000463.html

○うんち大研究！下水道ワークショップ（ウンディ探検隊）～うんちはどこから

やってきて、どこへ行くの？～ベトナム／ハノイ日本人学校で開催（下水道企画課）

平成28年7月13日、ベトナムのハノイ日本人学校で、小学校4年生2クラス（40

名)を対象に「うんち大研究!下水道ワークショップ」を開催しました。このワークショップは、社会「水はどこから」の学習の一環として、うんち探検隊ウンディーと共に「食べ物」「からだ」「排水と処理」を大きな水・資源の環境の中で考え、健康的な生活と下水道の役割について学ぶことを目的として実施したものです。

日本国外初開催となる今回は、JICA ベトナム事務所職員と国土交通省から出向中の若公 JICA 長期専門家が連携して開催しました。隊員が揃わない中、今回はウンディー隊長と博士のコンビでシナリオを再構成。著しい経済発展の一方で、下水道整備などのインフラ整備が追いつかず、河川や湖沼の汚染が深刻化しているハノイの現状を踏まえ、日本とベトナムの環境の違い、下水道が未整備のハノイで、日本の ODA で下水道整備を進める理由など、ベトナムならではの内容をお話しました。

参加した子どもたちからは「自分たちのうんちやおしっこが少ししか処理されずに、近くの川や湖に流れてしまっているなんてショック」といった感想をいただきました。また学校でのワークショップ終了後、日本の ODA により整備された北タンロン下水処理場の見学も実施し、下水処理のしくみや日本の ODA の役割についても勉強しました。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/mizukokudo_sewage_tk_000460.html

○「第 22 回下水道新技術研究発表会」を開催します ((公財)日本下水道新技術機構) 地方公共団体および民間企業と共同研究した成果等の紹介とその普及促進を目的として、公共団体および民間企業等の技術者を対象とした新技術研究発表会を開催いたします。

【東京会場】10月19日(水)13:00~16:45 発明会館

【大阪会場】10月27日(木)13:00~16:45 大阪科学技術センター

今回の発表会では、三菱総合研究所 科学・安全政策研究本部 辻主任研究員と、国土交通省下水道部の加藤下水道事業課長(東京会場)、松原下水道事業調整官(大阪会場)を特別ゲストとしてお招きし開催いたします。

三菱総合研究所の辻主任研究員は、国土交通省の下水道 BCP 策定マニュアル検討委員会の委員をはじめ、内閣府や中央省庁、地方公共団体における BCP 策定やリスクマネジメントに関する調査研究に携わってこられました。その貴重な経験をベースに「下水道 BCP について」と題しご講演をいただきます。

また、国土交通省からは下水道事業に関する最新のホットな情報として、「下水道をめぐる最近の話題」についてご講演いただきます。

当機構からは、これまで地方公共団体の下水道 BCP 策定支援を行ってききましたが、4月に発生した熊本地震の際に BCP がどのように機能したか聞き取り調査を実施し、今後の下水道 BCP ブラッシュアップに向けた課題整理等を行いましたので、その報告を研究第一部より行います。その他、今年度の主要研究テーマについて、研究第二部より「下水処理場等における電気設備・情報技術に関する共同研究について」、資源循環研究部より「下水処理場における保有熱量・資源の開発利用」と題しその成果を報告いたします。

なお、土木学会の継続教育(CPD)プログラムにも認定されていますのでご活用下さい。申し込みは、当機構ホームページから Web 申し込みをお願いします。

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/workshop/workshop-info>

○「下水道管更生技術施工展 2016 千葉」のご案内（（公社）日本下水道管路管理業協会）

本展示会は、最新の各種下水道管路更生工法及びその他管路管理技術・製品を一堂に集め、デモンストレーションを行う展示会です。16 回目となる今回は、千葉市において下記のとおり開催します。

日 時：平成 28 年 10 月 20 日（木）午前 9 時 30 分～午後 4 時

（入場受付は午後 3 時 30 分まで）

会 場：千葉県印旛沼流域下水道 花見川終末処理場内

（千葉市美浜区磯辺 8-24）駐車場有

出展数：43 社・団体

申込等：入場無料（事前申込み不要）、ガイドツアー（事前登録必要、参加費無料）

詳細については、<http://www.jascoma.com/event/year/2016/20161020.html>

をご覧ください。

○環境システム計測制御学会 第 28 回研究発表会開催のご案内（環境システム計測制御学会）

日時 平成 28 年 10 月 25 日（火）、10 月 26 日（水）

会場 横浜市開港記念会館（〒231-0005 横浜市中区本町 1 - 6）

後援 横浜市環境創造局、その他

内容 1 日目基調講演 「パリ協定とパリ後の温暖化対策」

講師 名古屋大学大学院教授 高村ゆかり氏

パネルディスカッション

「下水道分野における地球温暖化対策の動向」

座長 京都大学大学院教授 高岡昌輝氏

パネリスト 国交省下水道部下水道国際・技術調整官 石崎隆弘氏

横浜市環境創造局下水道設備課長 川緑健二氏

日本大学理工学部教授 齋藤利晃氏

月島機械(株)執行役員 福沢義之氏

メタウォーター(株)技師長 大戸時喜雄氏

2 日目研究発表 9 セッション 40 件

問い合わせ先（事務局） 電話 090-9219-4106

メール info@eica.jp

=====

【参考情報】

◆原因不明 「不明水」の影響相次ぐ〈9/27 NHK〉

http://www3.nhk.or.jp/news/web_tokushu/2016_0927.html?utm_int=detail_contents_tokushu_004

◆局地豪雨予測、5 分で通知…政府がシステム開発〈9/26 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/national/20160925-0YT1T50110.html>

◆財務相 衆院予算委で補正予算案の早期成立求める 〈9/29 NHK〉

<http://www3.nhk.or.jp/news/html/20160929/k10010711641000.html>

◆補正予算案審議入り＝30日から基本的質疑－衆院予算委 〈9/29 時事ドットコムニュース〉

<http://www.jiji.com/jc/article?k=2016092900814&g=pol>

◆ポンプ場敷地に男性の変死体、後頭部に傷 大阪・柏原 〈9/28 読売新聞〉

<http://www.sankei.com/west/news/160928/wst1609280053-n1.html>

◆ポンプ場に男性遺体、高1男子を傷害致死容疑で逮捕 〈9/29 朝日新聞〉

<http://www.asahi.com/articles/ASJ9X7HV1J9XPTIL02J.html>

◆下水道整備 四国の普及率、0.5ポイント向上 40.4%に 4県とも30位以下に低迷 〈9/27 毎日新聞〉

<http://mainichi.jp/articles/20160927/ddl/k39/040/617000c>

◆下水道管破損の原因は地盤沈下、「特異なケース」 鎌倉・稲村ガ崎 〈9/28 神奈川新聞〉

<http://www.kanaloco.jp/article/202039>

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20160928-00012299-kana-l14>

◆三菱重工環境・化学エンジニアリング、エネルギー自立型污泥焼却炉を開発 〈9/26 財経新聞〉

<http://www.zaikei.co.jp/releases/400637/>

◆台風9号被害受け県と所沢市が「河川・下水事業調整協」設置へ 〈9/26 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/region/news/160926/rgn1609260010-n1.html>

◆マンホールカード登場…郡山市・会津若松市 〈9/26 読売新聞〉

[http://www.yomiuri.co.jp/local/fukushima/news/20160925-](http://www.yomiuri.co.jp/local/fukushima/news/20160925-0YTNT50094.html?from=ycont_top_txt)

[0YTNT50094.html?from=ycont_top_txt](http://www.yomiuri.co.jp/local/fukushima/news/20160925-0YTNT50094.html?from=ycont_top_txt)

◆被災者の味方マンホールトイレ 地震発生後の熊本市で活躍 〈9/25 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/region/news/160925/rgn1609250028-n1.html>

◆下水道、あれこれ知って・東根 イベントで污水管に落書きも 〈9/24 山形新聞〉

http://yamagata-np.jp/news/201609/24/kj_2016092400501.php

◆【知る】 未利用熱 エネルギー源に 「下水道、工場、自動車・・・」広がる回収 〈9/23 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/osaka/feature/C0022791/20160927-0YTAT50011.html>

◆下水道料金16億円以上を徴収漏れ 横浜市 〈9/27 テレビ朝日〉

http://news.tv-asahi.co.jp/news_society/articles/000084277.html

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20160531/>
